

水稻の適期収穫を実施しましょう！

令和3年8月23日

加須農林振興センター

刈取時の注意点

○早期落水を避け、根の活力維持と登熟の向上を！

出穂後30日までは、引き続き湛水と落水を定期的に繰り返す**間断かん水**を行い、根の活力維持に努めてください。早期落水すると、白未熟粒の発生や登熟阻害を助長します。用水が早く停止する場合には、停止前に湛水して水を止めて自然落水とし、**土壤水分を維持**するようにします。

なお、**台風接近時には深水管理**とし、台風通過後の風が収まったら通常の水管理とします。

○適期の刈り取りを！

刈り遅れは、胴割米や茶米の発生を助長します。今後高温が続いた場合、籾の退色が玄米の成熟より遅くなり、**帯緑籾割合による収穫適期の判断が難しくなる可能性があります**。ほ場をよく観察し、**立毛籾水分が25%以下**になり、**登熟積算気温に達したら早めに収穫**しましょう。

コンバイン、乾燥機等の清掃や点検等、早めの準備を心がけましょう。

○適正な乾燥調製で品質向上を！

急速な乾燥は胴割米の発生を招きます。**適正な送風温度で乾燥**しましょう。

籾水分が高い**乾燥初期は高温乾燥を避け**ましょう。

適正な玄米水分になるよう**均一に仕上げ**ましょう。

過乾燥にならないように注意しましょう。

刈り取りの目安（8月23日現在）

（8月22日までは令和3年の気温、8月23日からは平年気温から登熟積算気温を計算し、収穫適期を推定しました）

品 種	作型等	登熟積算 気温	帯緑粳 歩合	出穂期	収 穫 適 期
					(アメダス)
コシヒカリ	4月～ 5月植	950～ 1,150℃	15～ 10%	7/20	8/25～8/31
				7/25	8/31～9/7
				7/30	9/5～9/12
				8/5	9/11～9/18
彩のきずな	5月植	900～ 1,200℃	50～ 10%	7/25	8/28～9/8
				7/30	9/2～9/14
	6月植	900～ 1,100℃	40～ 15%	8/5	9/9～9/16
				8/10	9/14～9/22
				8/15	9/21～9/29
彩のかがやき	5月植	910～ 1,110℃	90～ 45%	8/5	9/9～9/17
				8/10	9/14～9/22
				8/15	9/21～9/29
	6月植	1,010～ 1,250℃	55～ 25%	8/20	10/1～10/15
				8/25	10/8～10/20

※登熟積算気温とは、出穂期以降の日々の日平均気温を合計した数字のこと。

※帯緑粳歩合とは、一粒ずつ粳を丁寧に見て緑色が残る粳の割合のこと。

※出穂期とは、ほ場全体で全穂数の40～50%の穂が出た日のこと。